

# シルバー とやま

3年ぶりに復活!!  
互助会日帰り親睦旅行  
令和4年4月27日実施



重要文化財の勝興寺の唐門（高岡市）



参加者全員で勝興寺の本堂前で記念撮影



お土産を買いに立ち寄った氷見の番屋街では、『氷見イワシのぼり』が飾られていました。

No.141 7月号

去る4月27日に会員17名で23年掛けた修復工事が完了した高岡市にある重要文化財の勝興寺と氷見の雨晴温泉へ日帰り親睦旅行に行ってきました。



新任あいさつ

松島 十三男



このたび、第48回定時総会後の理事会において、新たに理事長を拝命いたしました。シルバー人材センターは、地域の日常生活に密着した就業機会を提供することにより、高齢者の社会参加を促し、高齢者の生きがいの充実、健康の保持増進、ひいては地域社会の活性化などに大きく貢献しております。

しかしながら、社会情勢の大きな変化や一昨年からコロナ禍などによりシルバー人材センターを取り巻く環境は大変厳しい状況となっております。このような状況ではありますが、今後とも会員、発注者や地域の皆様にとって魅力ある団体として事業を安定的に継続していかねばならないと考えております。

そのため、会員の安全と安心の確保を最優先させながら時代や社会の変化に即応し、積極的な取り組みを微力ではありますが、役員並びに職員が一丸となつて、富山市シルバー人材センターの発展に向けて尽力して参ります。

会員の皆様には、「安全就業・健康」に十分ご留意いただき、一層のご指導とご協力、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

退任あいさつ

久世 浩



このたびの定時総会をもちまして、理事長を退任いたしました。

今まで、皆様の温かい励ましとご協力をいただき、理事長の職を務めさせていただいたところであり、厚く感謝を申し上げます。

また、コロナ禍にもかかわらず、昨年度は、当センターの契約実績額が7年ぶりに減少傾向に歯止めをかけることができたなど、大きな成果が得られたところであり、皆様の日頃からのご理解とご尽力に心から御礼を申し上げます。

このような中、「センター事業の推進や会員の皆様の福祉の向上のため、もっと尽くすことができなかつたか」自問自答し、力が及ばなかつたことに忸怩たる思いをしておりますが、時代や社会が大きく変わろうとも、シルバー人材センターは、シニアの方々の「居場所づくり」や「地域貢献・社会貢献」の大きな拠点として、今後、ますます重要になるものと確信をしております。

どうか、皆様には、シルバー事業の発展に、これまで以上にご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

結びに、富山市シルバー人材センターの今後ますますのご発展と皆様方のご健勝・ご活躍を心から祈念しております。誠に、ありがとうございます。

受賞された皆さま、誠におめでとうございます。



県優良会員表彰

(五十音順)



松 齊 古 川 川  
田 藤 西 原 西  
明 和 清 弘  
夫 弘 博 治 文



会員表彰

(五十音順)



松 舟 近 田 嶋 河 太 太 梅 池  
原 崎 岡 近 野 辺 田 田 都 田  
圭 勝 幸 キ 尚 義 雄 保 惠  
子 嘉 進 子 ミ 子 昭 吾 美 子

# 7月は安全・適正就業強化月間

昨年度、富山県内では、熱中症事故が減少したものの、蜂等による虫さされ事故が多くあり、件数は、高い水準のまま推移していました。

また、草刈作業中の飛石事故については、依然多く発生しています。当センターにおいても、飛石事故はほぼ半年並みの事故件数となっておりません。

## 賠償責任事故措置基準等の一部改正を検討

今年度は、昨年と比べて6月末現在、傷害事故は、減少傾向ですが、草刈りと剪定の作業における賠償事故が、大幅に増えています。そこで7月1日、緊急に剪定及び草刈班の会員を集めて、安全就業及び事故の再発防止研修会を開催しました。今後、安全対策を講ぜず発生した事故については、ペナルティを設けるなど、賠償責任事故措置基準の一部改正を検討してまいります。

剪定作業では、お客様と事前の打ち合わせを十分に行わずに深い刈り込みをして弁償を求められる事故が2件も発生しています。事前の打ち合わせでしっかりと作業

内容を確認しておけば、防ぐことが出来た事例です。

## 草刈作業での事故内容と今後の対策について

- ① 草刈作業前チェックシートの使用。(必須)
- ② 作業前ミーティングを徹底し、必ず全員で行うこと。
- ③ 作業前の危険予知や指差し呼称の徹底。
- ④ 飛石対策の徹底。(防護ネット等の活用、人の配置)
- ⑤ ナイロン紐を使用しない。



飛石で車のリアガラスが破損

⑥ 車への配慮。(移動を徹底するとともに移動できない場合は作業をしない。)

## 剪定作業での事故内容と今後の対策について

- ① 本年になり、賠償事故が3件発生しています。
- ② 切った枝が屋根瓦に当たり、破損させてしまった。
- ③ 事前打合せが不十分で、深い剪定をし、植替え。(2件)



生垣の刈り込みすぎで弁償例

6月末現在の事故発生状況の比較

年度	R3	R4	増減
傷害	3件	1件	-2件
賠償	2件	7件	5件
(草刈事故)	(2件)	(3件)	(1件)
計	5件	8件	3件

事前に、発注者と十分な打合せをし、作業内容に応じて、各樹木に目印を付けるなどの対策・対応をとる。作業前に、全員で必ずミーティング・指差し呼称を行い、発注者からの依頼内容を確認すること。



# シルバーカルチャー教室

会員がこれまで培ってきた技能や特技、趣味などを活用し、センターの普及啓発と女性会員の拡大を図るため、会員が講師となって月2回程度の教室を開催しています。



《毎月第二火曜日 午前10時から開催》  
いろいろな画材やモチーフを使って、絵やオブジェを作ります。

「講師」角 真理子さん

## 臨床美術

脳が喜ぶ！  
心が笑う！



上手・下手のな  
い、自分らしい作  
品を楽しみながら  
作ってみませんか？

## 新たな広報戦略 -センターをPR-

### 社用車

社用車にマグネットのポスター広告を貼り会員を募集する。



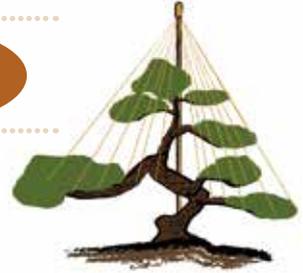
### 大沢野連絡所

大沢野連絡所の車庫に新しく設置したひと針工房の大看板。



## 技能講習会のお知らせ

### 雪吊り・雪囲い講習会 2日間



**日時** 10月24日(月) 午前10時～午後4時

10月25日(火) 午前9時～午後4時

**場所** 富山市西保健福祉センター 及び 婦中羽根ピースフル公園

**定員** 15名(会員)

**受講料** 無料

**締切日** 10月14日(金)

◎受講条件：上記講習内容の仕事に就業中、又は就業を希望している方。

◎受付方法：お電話でお申し込みください。

※ 受付けは先着順です! ご希望の方はお早めに!!

伊藤氏、柳沢氏、山田氏の三名が講師になり「墓石洗浄の作業手順」と「使用用具」について説明がありました。作業中の墓石倒壊の危険性や墓石に傷や欠損を生じさせにくい作業方法を学習しました。

その後、三班に分かれて適当な墓を選んで実技講習に入りました。講師からのアドバイスを受けたら、会員同士で気付いた点を論じながらの作業でした。今まで気付かなかった事を発見でき色々得るものが多かった講習会でした。

おわりに、講師から墓石の手触りを聞かれ、ザラついていた墓石の表面がツルツルになっており、頑張った甲斐がありました。



外仕事には快適に晴れた5月24日(火)に富山市八ヶ山にある曹洞宗の古刹、真国寺に於いて「お墓清掃講習会」が6年ぶりに開催され13名の会員が受講しました。

はじめに19代永田了住職によるスクリーンを使つての様々な宗教についての講話がありました。真国寺が管理している長岡御廟墓地(富山初代藩主前田利次から12代利聲としかたまでの前田家歴代の墓所)の説明には大変興味を覚えました。メモを取ったり、写メで記録をする熱心な会員もいて好評でした。

このあと、富山市石材加工協同組合の

お墓清掃講習会に参加して  
舟杉義昭

令和3年度 会計決算

収入の部		支出の部	
科目	決算額	科目	決算額
会費収入	887,350	事業費	412,716
行事参加費	0	管理費	510,572
基金取崩収入	602,449	予備費	0
雑収入	11	次期繰越金	1,489,577
前期繰越金	923,055	支出合計	2,412,865
収入合計	2,412,865		

令和4年度 会計予算

収入の部		支出の部	
科目	予算額	科目	予算額
会費収入	900,000	事業費	1,976,000
行事参加費	1,040,000	管理費	519,000
雑収入	0	予備費	935,000
前期繰越金	1,490,000	支出合計	3,430,000
収入合計	3,430,000		



高橋会長

令和3年度の事業実績、会計決算が承認されました。また令和4年度事業計画案、収支予算案等が説明され、すべての議案が承認されました。

牧野幹事長から、「今年度の各事業は、新型コロナウイルスの感染・拡大の状況を注視しながら、実施したいと考えています。特に2年間の中止の一泊研修旅行そして会員の作品展は開催したいと考えています。」と説明があり、最後に、松島新理事長の万歳三唱にて、令和4年度第26回会員互助会定期総会を閉会しました。

互助会会長 高橋 将市

第26回会員互助会定期総会が、6月14日、とやま自遊館「自遊館ホール」にて開催されました。

第26回会員互助会定期総会

剪定講習会に参加して

沖村 幸弘



先般の剪定講習会へ2日間参加して参りました。



初日の午前中は座学の講義でした。立山造園土木(株)の古崎社長自らの講義で、自然界の樹木に剪定の必要はないが、人間が手を加え植えた樹には剪定が大事で、剪定の必要性を経験豊富に話されました。

剪定作業のコツは、「からみ枝、逆さ枝等10種類程の不適当に伸びた枝をまず取り払った後、高い上の方からハサミを入ると上手く行きますよ。」とのことでした。

最後に「先祖代々続くお宅の庭木は、枝1本でも無断で切ってしまうと、お金が貰えなくなる。お金を貰える様な手順で作業を進めるのが仕事だ。」と強調されました。

午後からは、近くの公園に移り二手に分かれて実技講習に入りました。柄の長い刈込みバサミで柄の下の方を握って作業をしていたら「柄の下を握らず、上の方を握って作業をすれば、半分の力で済み、長い生垣でも疲れませんよ。」と古崎社長に指導を受けました。

2日目も引き続き実技講習で、私の剪定の結果を見て、「この枝をここで切ると、芽が二手に別れて将来おかしくなる。」と注意されました。また、「花水木の高い木は、どの枝を切れば良いですか。」と質問したら、「三脚から下へ降りて全体を眺めれば答えが出ますよ。」と優しく指導を受けました。

幼い頃に近所の年寄から習った方法だけで自宅の庭を剪定してきましたが、今回、生まれて初めて本職の剪定の講習を受けて、大変勉強になった、楽しい2日間でした。



# 事務局だより

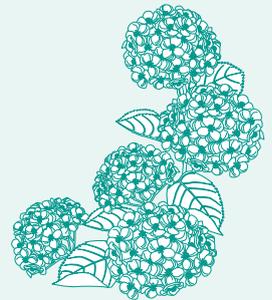
## 新専務理事あいさつ



中島 善一

このたび、令和4年度定時総会で理事に選任され、その後の第2回理事会で、専務理事に選定されました中島善一と申します。

微力ではありますが、富山市シルバー人材センターの更なる発展のため、全力を尽くす所存ですので、会員並びに役員の方々には、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



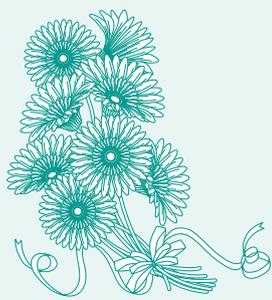
## 新事務局長あいさつ



浦野 弘司

このたび、4月1日付けで事務局長として就任しました浦野弘司と申します。

就任したばかりで、わからないことばかりですが、早く仕事を覚えて、会員の皆様が生き生きと就業できるように、頑張っておりますので、ご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



## 会員数

(令和4年6月末現在)

男 1,049 人

女 712 人

計 1,761 人

## 次号は1月発行

皆さんからの寄稿をお待ちしています。

(原稿はお返しできません。)

- 趣味やスポーツ、ボランティア活動、就業体験、私の健康法など
- 表紙の写真＝風物、風景など季節感があるもの

締め切り=11月15日

## シルバーフェスティバル開催

令和4年 10月1日(土)

午前9時30分から午後4時まで  
八尾コミュニティセンターにて  
(富山市八尾町井田 126)

様々なイベントをご用意しております。

友人、知人をお誘いのうえお越しください!

## あそびがき



新型コロナウイルス感染症のパンデミックから早いもので2年半が過ぎようとしております。少しずつ行動緩和の流れとなつていますが、気を緩めることなく過ごしていきたいものです。

私事ですが、ちょうどコロナ禍の始まりと定年退職が同時期で、自由に各地を訪れたいと思つた矢先の騒動でした。閉じこもる訳にもいかないと、シルバー人材センターに登録して、幸いにも会館の施設管理の仕事を紹介して頂きました。

前職とは違つた環境、仕事ですが、6名の先輩方と働かせていただき、大変有意義に過ごしております。80歳に近い方でも、パソコンやスマホを難無く操作されているのには驚きました。月10日程度の就業ですが、出掛けて、人と交わるということが、脳や体を活性化させているのだと思います。

我々シルバー世代が社会と交流を持ち続けるためにも、シルバー人材センターをさらに活用したいものです。年齢とともに頭も体も硬くなつてきていますが、日々のテレビ体操と週一の図書館通いを怠らず、柔軟さを維持して年を重ねていきたいと思つています。

広報委員 砂浦 豊